

平成28年度全国高等学校総合体育大会登山大会
山を舞台に熱い戦い

市政トピックス
TOPICS



重いザックと照りつける太陽が、
選手の体力を消耗させる



勝山高校の生徒も運営をお手伝い



金メダル授与に感激の涙

8月6日から10日まで蒜山地域と新庄村の毛無山一帯で、インターハイの登山競技が開催されました。競技では1チーム4人編成で3泊4日の行程の中で、初日は天気凶など知識面を、2日目からは1日ごとに毛無山、上蒜山、下蒜山を登り、制限時間内にチェックポイント通過する体力や歩行技術を競いました。猛暑の中、リタイアするチームが多数出る過酷な戦いとなりましたが、岡山県の就実高等学校が僅差で優勝は逃すものの、見事準優勝に輝きました。

市長と話そう
高校生が市長と意見交換
太田市長と市民が直接対話する「市長と話そう！」が、7月22日、真庭高校落合校地で開かれました。参加したのは1〜3年生の生徒10人。まず最初に、市長が真庭市が取り組んでいる「木を使い切る」施策や自転車道整備などについて説明。その後、待機児童対策や若者の流出対策、こども園整備、落合図書館の利用などについて、生徒たちから質問や提案などがあり、活発な意見交換会となりました。



市長と意見交換を行う生徒



乳児と触れ合い笑顔を見せる生徒

高校生と乳幼児ふれあい体験 命の重さを感じて
7月22日、勝山高校ビジネス科3年生35人、保護者と乳幼児36人が参加し「高校生と乳幼児のふれあい体験学習」が勝山保健福祉センターで開催されました。これから父親・母親になって子育てをしていく高校生に、小さな命の重みを感じとり、命の尊厳や父性・母性について学習してもらいたいと毎年企画。生徒たちは慣れない手つきで乳児を抱き上げたり、手遊びをしたりして、楽しいひとときを過ごしました。



市政に関する動きの一部を紹介します

7/27 八束小児童がトウモロコシ収穫

高知県須崎市の小学校と交流している八束小学校の児童が、交流会のお土産として持っていくトウモロコシを収穫しました。児童たちは須崎市の友だちに思いをはせながら、一本ずつ丁寧にもぎ取っていました。



8/8 真庭の魅力を世界に発信

国際交流員の委嘱式が市役所本庁舎で行われ、英国出身のローラ・ジェーン・ピンチャーさんに委嘱状が手渡されました。ローラさんは、市民向け英語講座の開催や地域産物の海外展開支援などに携わって行く予定です。



市長室から
こんにちは!

オリンピック〜リオから東京へ

今年の暑い夏を更に熱くしたのがリオオリンピック。強さ復活の柔道や水泳、大活躍の体操男子、卓球、バドミントンなど見ごたえがある試合が続出しました。TV画面に釘付けになった方も多かったのでは。更に、馬場馬術競技への原田喜市選手の出場が今回のオリンピックを身近に感じさせてくれました。初出場ながら堂々と演技し、参加した日本4選手のトップで自己ベストの得点を獲得した姿に感動を覚えました。

また、このオリンピックは、平和と人間愛、公正、信頼、世界の貧困を考えさせる大会でもありました。それは、頻発する悲惨なテロ、ロシアでの国家が関与するドーピング、世界全体の貧富の格差の広がりなどです。4年後、戦後75年に開催される東京オリンピックは、平和と愛、歓喜の世界祭典でありたいものです。加えて、原田選手の大活躍、更には新たな種目になるスポーツクライミングに湯原の施設で練習した真庭出身の選手が出ることを期待したいと思います。そのために、私たちもしっかり応援し、活躍できる環境づくりをしましょう。



施設の腐食箇所の点検を行う市職員

公共施設一斉点検
より長く利用していくために

公共施設を安全に管理し、少しでも長く利用していくために、真庭市は市内の施設（集会所や体育館、公園など）210カ所の一斉点検を実施しました。点検初日の7月28日には、築30年の目木勤労者研修センターで市職員が、約80項目のチェックシートに従い、外壁や天井、建具などを点検し、ひび割れや腐食の有無などを確認しました。今後は点検結果を踏まえ、修繕方針などを検討していきます。



久世のまち歩きを楽しむ参加者

久世駅周辺歴史探検
歴史探検のまち歩き

8月7日、市中心部の魅力をPRし、にぎわい創出につなげようと市教委が初めて企画した「久世駅周辺歴史探検」が行われました。親子や夫婦ら参加者12人は、市役所本庁舎を発着点に、商店街に今も残る白壁や推定樹齢360年を超える黒松「華藏庵の松」、早川代官像、重願寺などを約2時間かけてめぐり、講師が説明する今まで詳しくは知らなかった歴史や時代背景について、熱心に耳を傾けていました。